

# 町内会だより

## 新任町内会 納涼夏祭り 町内会長 吉田 謙雄

恒例の納涼夏祭りを8月25日(土)新任集会所で行いました。最近はずいぶん町内に住んでいる人も、人の聲が耳に遠く感じながらもご来寺です。新任町では毎年8月、町内の距離・近隣緑地との交流をはかり、人の絆があり、明るく・安全な・住み良い町にしようとして、納涼夏祭りを行っています。組長さんをお迎えしての企画運営で、飲食を共にして楽しくお祭りです。子ども達の夢を思いながら、子ども達のゲーム・焼き鳥・焼きそば・おでん・そうめん流し・かき氷・ビール等の飲食と抽選会で盛り上がりました。盛況で早くお別れしてしまふ物もある、笑顔の歌謡で新たな絆も育まれた事と思います。



## 新任子宝地蔵尊

新任町では、由緒あるお地蔵さんがあります。8月19日(日)新任子宝地蔵尊祭りをしました。神武天皇東征の時、足跡を残されたと言われていた新任には、三本足の烏(ヤマガラス)が住んである天玉道地蔵尊や舟足石も、新任子宝地蔵尊と一緒に祀られています。子ども達のやかな成長、家内安全の祈願にお参りください。



## 大宮二丁目町内会 夏祭り盆踊り大会 町内会長 藤本 雅弘

8月4日(土)恒例の夏祭り盆踊り大会を行いました。近年は少子高齢化の流れで、子ども達の参加も限打ちでした。今年は、踊りを指導して頂いた伊藤先生が、浴衣姿の踊り手7名を勧誘いただき、初めて踊る若い親子達も気取った輪の中に入り、大きな輪になりました。200人余りの参加者で賑わい、町民の親和力による、住み良い地域社会づくりになる夏祭りでした。会場でも、子ども会が飲食物の販売を開き、また、踊り終わった後は、町内会役員者全員に当たる抽選会(スイカ、メロン、漬物など)を行い、多くも大盛況でした。



## 梅木町四丁目町内会 大芝地区原簿整理について 町内会長 佐木 透也

梅木町四丁目町内会は大芝公園の一面に広がる原簿整理作業を毎月清掃し、献花しています。平成10年に原簿整理者協議会大芝支部から町内会が3期目、継続実施しています。毎年8月6日の原簿記念日の土曜日(今年は7月28日)午後6時30分から、町民者の原簿式を広く行います。当日は、式典前町内会大会を催します。参加する近隣の子ども達も一人ひとりに原簿式を合わせ、平和を祈願します。これからも、原簿式の清掃、献花、原簿式を町民者のためとして奉仕していきます。地区の皆様、近くに来られましたら、お参り下さります様ご案内申し上げます。



## 大宮一丁目町内会 夏休みふれあい交流会 町内会長 西村 達博

昔は、氏神様の新庄江崎神社の境内で、遠くたつしを護ち合っていました。これからは、大人と子どもが「世代間の交流をして良い思い出を作ろうと」夏休みふれあひ交流会を8月26日に行いました。黒船ロケット・昔懐かし折り紙・空想絵画を作ったり、お手玉・竹馬・水鉄砲・缶ばし・けん玉・輪投げ等で子ども達と一緒に遊び、楽しいひと時を過ごしました。また、地元のお寺との様子も紹介して話すと、興味津々で聞かれました。夏休みの思い出になりました。ありがとうございました。



## 太田川放水路

ここは製鉄所の太田川放水路の歴史をご存知ですか。太田川の歴史は、大芝の町史にも記述されていました。古くは、元和元年(1626年)承応二年(1653年)の大工事が完了後、死者が5,000人あり、広島県内でも大きな被害が一つです。大芝が、1606年から1616年の10年間で21回も有り、その間に大きな被害が有ったと記録されています。水害を防ぐために、利氏・徳兵衛氏、隆長に引き継がれたが、広島県中城下町にあるお多助の屋敷は高し、河原の敷木・大芝 三郷地区の領地は低く、大芝・大芝へ流流を築き、城下町には守るようになって、洪水は津波が人込み、この水が川に注ぎ下り出るといっので、打戻つてこの町を発生しています。今年も、太田川河川改修30年です。昭和7年高田国會会で決定し、昭和9年から改修が始まりました。広島市の西を流れてはる山手川(松原橋)と合流して、放水路が生まれます。昭和12年には日中戦争が始まり、大工事が半壊され、昭和19年には太平洋戦争で、工事中に発生する有毒な水素ガスが吹き、昭和18年(昭和23年)7月、昭和20年(昭和45年)7月、昭和20年(昭和45年)7月、昭和22年(昭和47年)7月、昭和23年(昭和48年)7月、昭和24年(昭和49年)7月、昭和25年(昭和50年)7月、昭和26年(昭和51年)7月、昭和27年(昭和52年)7月、昭和28年(昭和53年)7月、昭和29年(昭和54年)7月、昭和30年(昭和55年)7月、昭和31年(昭和56年)7月、昭和32年(昭和57年)7月、昭和33年(昭和58年)7月、昭和34年(昭和59年)7月、昭和35年(昭和60年)7月、昭和36年(昭和61年)7月、昭和37年(昭和62年)7月、昭和38年(昭和63年)7月、昭和39年(昭和64年)7月、昭和40年(昭和65年)7月、昭和41年(昭和66年)7月、昭和42年(昭和67年)7月、昭和43年(昭和68年)7月、昭和44年(昭和69年)7月、昭和45年(昭和70年)7月、昭和46年(昭和71年)7月、昭和47年(昭和72年)7月、昭和48年(昭和73年)7月、昭和49年(昭和74年)7月、昭和50年(昭和75年)7月、昭和51年(昭和76年)7月、昭和52年(昭和77年)7月、昭和53年(昭和78年)7月、昭和54年(昭和79年)7月、昭和55年(昭和80年)7月、昭和56年(昭和81年)7月、昭和57年(昭和82年)7月、昭和58年(昭和83年)7月、昭和59年(昭和84年)7月、昭和60年(昭和85年)7月、昭和61年(昭和86年)7月、昭和62年(昭和87年)7月、昭和63年(昭和88年)7月、昭和64年(昭和89年)7月、昭和65年(昭和90年)7月、昭和66年(昭和91年)7月、昭和67年(昭和92年)7月、昭和68年(昭和93年)7月、昭和69年(昭和94年)7月、昭和70年(昭和95年)7月、昭和71年(昭和96年)7月、昭和72年(昭和97年)7月、昭和73年(昭和98年)7月、昭和74年(昭和99年)7月、昭和75年(平成元年)7月、昭和76年(平成2年)7月、昭和77年(平成3年)7月、昭和78年(平成4年)7月、昭和79年(平成5年)7月、昭和80年(平成6年)7月、昭和81年(平成7年)7月、昭和82年(平成8年)7月、昭和83年(平成9年)7月、昭和84年(平成10年)7月、昭和85年(平成11年)7月、昭和86年(平成12年)7月、昭和87年(平成13年)7月、昭和88年(平成14年)7月、昭和89年(平成15年)7月、昭和90年(平成16年)7月、昭和91年(平成17年)7月、昭和92年(平成18年)7月、昭和93年(平成19年)7月、昭和94年(平成20年)7月、昭和95年(平成21年)7月、昭和96年(平成22年)7月、昭和97年(平成23年)7月、昭和98年(平成24年)7月、昭和99年(平成25年)7月、平成元年(平成26年)7月、平成2年(平成27年)7月、平成3年(平成28年)7月、平成4年(平成29年)7月、平成5年(平成31年)7月、平成6年(平成32年)7月、平成7年(平成33年)7月、平成8年(平成34年)7月、平成9年(平成35年)7月、平成10年(平成36年)7月、平成11年(平成37年)7月、平成12年(平成38年)7月、平成13年(平成39年)7月、平成14年(平成40年)7月、平成15年(平成41年)7月、平成16年(平成42年)7月、平成17年(平成43年)7月、平成18年(平成44年)7月、平成19年(平成45年)7月、平成20年(平成46年)7月、平成21年(平成47年)7月、平成22年(平成48年)7月、平成23年(平成49年)7月、平成24年(平成50年)7月、平成25年(平成51年)7月、平成26年(平成52年)7月、平成27年(平成53年)7月、平成28年(平成54年)7月、平成29年(平成55年)7月、平成30年(平成56年)7月、平成31年(平成57年)7月、平成32年(平成58年)7月、平成33年(平成59年)7月、平成34年(平成60年)7月、平成35年(平成61年)7月、平成36年(平成62年)7月、平成37年(平成63年)7月、平成38年(平成64年)7月、平成39年(平成65年)7月、平成40年(平成66年)7月、平成41年(平成67年)7月、平成42年(平成68年)7月、平成43年(平成69年)7月、平成44年(平成70年)7月、平成45年(平成71年)7月、平成46年(平成72年)7月、平成47年(平成73年)7月、平成48年(平成74年)7月、平成49年(平成75年)7月、平成50年(平成76年)7月、平成51年(平成77年)7月、平成52年(平成78年)7月、平成53年(平成79年)7月、平成54年(平成80年)7月、平成55年(平成81年)7月、平成56年(平成82年)7月、平成57年(平成83年)7月、平成58年(平成84年)7月、平成59年(平成85年)7月、平成60年(平成86年)7月、平成61年(平成87年)7月、平成62年(平成88年)7月、平成63年(平成89年)7月、平成64年(平成90年)7月、平成65年(平成91年)7月、平成66年(平成92年)7月、平成67年(平成93年)7月、平成68年(平成94年)7月、平成69年(平成95年)7月、平成70年(平成96年)7月、平成71年(平成97年)7月、平成72年(平成98年)7月、平成73年(平成99年)7月、平成74年(平成100年)7月、平成75年(平成101年)7月、平成76年(平成102年)7月、平成77年(平成103年)7月、平成78年(平成104年)7月、平成79年(平成105年)7月、平成80年(平成106年)7月、平成81年(平成107年)7月、平成82年(平成108年)7月、平成83年(平成109年)7月、平成84年(平成110年)7月、平成85年(平成111年)7月、平成86年(平成112年)7月、平成87年(平成113年)7月、平成88年(平成114年)7月、平成89年(平成115年)7月、平成90年(平成116年)7月、平成91年(平成117年)7月、平成92年(平成118年)7月、平成93年(平成119年)7月、平成94年(平成120年)7月、平成95年(平成121年)7月、平成96年(平成122年)7月、平成97年(平成123年)7月、平成98年(平成124年)7月、平成99年(平成125年)7月、平成100年(平成126年)7月、平成101年(平成127年)7月、平成102年(平成128年)7月、平成103年(平成129年)7月、平成104年(平成130年)7月、平成105年(平成131年)7月、平成106年(平成132年)7月、平成107年(平成133年)7月、平成108年(平成134年)7月、平成109年(平成135年)7月、平成110年(平成136年)7月、平成111年(平成137年)7月、平成112年(平成138年)7月、平成113年(平成139年)7月、平成114年(平成140年)7月、平成115年(平成141年)7月、平成116年(平成142年)7月、平成117年(平成143年)7月、平成118年(平成144年)7月、平成119年(平成145年)7月、平成120年(平成146年)7月、平成121年(平成147年)7月、平成122年(平成148年)7月、平成123年(平成149年)7月、平成124年(平成150年)7月、平成125年(平成151年)7月、平成126年(平成152年)7月、平成127年(平成153年)7月、平成128年(平成154年)7月、平成129年(平成155年)7月、平成130年(平成156年)7月、平成131年(平成157年)7月、平成132年(平成158年)7月、平成133年(平成159年)7月、平成134年(平成160年)7月、平成135年(平成161年)7月、平成136年(平成162年)7月、平成137年(平成163年)7月、平成138年(平成164年)7月、平成139年(平成165年)7月、平成140年(平成166年)7月、平成141年(平成167年)7月、平成142年(平成168年)7月、平成143年(平成169年)7月、平成144年(平成170年)7月、平成145年(平成171年)7月、平成146年(平成172年)7月、平成147年(平成173年)7月、平成148年(平成174年)7月、平成149年(平成175年)7月、平成150年(平成176年)7月、平成151年(平成177年)7月、平成152年(平成178年)7月、平成153年(平成179年)7月、平成154年(平成180年)7月、平成155年(平成181年)7月、平成156年(平成182年)7月、平成157年(平成183年)7月、平成158年(平成184年)7月、平成159年(平成185年)7月、平成160年(平成186年)7月、平成161年(平成187年)7月、平成162年(平成188年)7月、平成163年(平成189年)7月、平成164年(平成190年)7月、平成165年(平成191年)7月、平成166年(平成192年)7月、平成167年(平成193年)7月、平成168年(平成194年)7月、平成169年(平成195年)7月、平成170年(平成196年)7月、平成171年(平成197年)7月、平成172年(平成198年)7月、平成173年(平成199年)7月、平成174年(平成200年)7月、平成175年(平成201年)7月、平成176年(平成202年)7月、平成177年(平成203年)7月、平成178年(平成204年)7月、平成179年(平成205年)7月、平成180年(平成206年)7月、平成181年(平成207年)7月、平成182年(平成208年)7月、平成183年(平成209年)7月、平成184年(平成210年)7月、平成185年(平成211年)7月、平成186年(平成212年)7月、平成187年(平成213年)7月、平成188年(平成214年)7月、平成189年(平成215年)7月、平成190年(平成216年)7月、平成191年(平成217年)7月、平成192年(平成218年)7月、平成193年(平成219年)7月、平成194年(平成220年)7月、平成195年(平成221年)7月、平成196年(平成222年)7月、平成197年(平成223年)7月、平成198年(平成224年)7月、平成199年(平成225年)7月、平成200年(平成226年)7月、平成201年(平成227年)7月、平成202年(平成228年)7月、平成203年(平成229年)7月、平成204年(平成230年)7月、平成205年(平成231年)7月、平成206年(平成232年)7月、平成207年(平成233年)7月、平成208年(平成234年)7月、平成209年(平成235年)7月、平成210年(平成236年)7月、平成211年(平成237年)7月、平成212年(平成238年)7月、平成213年(平成239年)7月、平成214年(平成240年)7月、平成215年(平成241年)7月、平成216年(平成242年)7月、平成217年(平成243年)7月、平成218年(平成244年)7月、平成219年(平成245年)7月、平成220年(平成246年)7月、平成221年(平成247年)7月、平成222年(平成248年)7月、平成223年(平成249年)7月、平成224年(平成250年)7月、平成225年(平成251年)7月、平成226年(平成252年)7月、平成227年(平成253年)7月、平成228年(平成254年)7月、平成229年(平成255年)7月、平成230年(平成256年)7月、平成231年(平成257年)7月、平成232年(平成258年)7月、平成233年(平成259年)7月、平成234年(平成260年)7月、平成235年(平成261年)7月、平成236年(平成262年)7月、平成237年(平成263年)7月、平成238年(平成264年)7月、平成239年(平成265年)7月、平成240年(平成266年)7月、平成241年(平成267年)7月、平成242年(平成268年)7月、平成243年(平成269年)7月、平成244年(平成270年)7月、平成245年(平成271年)7月、平成246年(平成272年)7月、平成247年(平成273年)7月、平成248年(平成274年)7月、平成249年(平成275年)7月、平成250年(平成276年)7月、平成251年(平成277年)7月、平成252年(平成278年)7月、平成253年(平成279年)7月、平成254年(平成280年)7月、平成255年(平成281年)7月、平成256年(平成282年)7月、平成257年(平成283年)7月、平成258年(平成284年)7月、平成259年(平成285年)7月、平成260年(平成286年)7月、平成261年(平成287年)7月、平成262年(平成288年)7月、平成263年(平成289年)7月、平成264年(平成290年)7月、平成265年(平成291年)7月、平成266年(平成292年)7月、平成267年(平成293年)7月、平成268年(平成294年)7月、平成269年(平成295年)7月、平成270年(平成296年)7月、平成271年(平成297年)7月、平成272年(平成298年)7月、平成273年(平成299年)7月、平成274年(平成300年)7月、平成275年(平成301年)7月、平成276年(平成302年)7月、平成277年(平成303年)7月、平成278年(平成304年)7月、平成279年(平成305年)7月、平成280年(平成306年)7月、平成281年(平成307年)7月、平成282年(平成308年)7月、平成283年(平成309年)7月、平成284年(平成310年)7月、平成285年(平成311年)7月、平成286年(平成312年)7月、平成287年(平成313年)7月、平成288年(平成314年)7月、平成289年(平成315年)7月、平成290年(平成316年)7月、平成291年(平成317年)7月、平成292年(平成318年)7月、平成293年(平成319年)7月、平成294年(平成320年)7月、平成295年(平成321年)7月、平成296年(平成322年)7月、平成297年(平成323年)7月、平成298年(平成324年)7月、平成299年(平成325年)7月、平成300年(平成326年)7月、平成301年(平成327年)7月、平成302年(平成328年)7月、平成303年(平成329年)7月、平成304年(平成330年)7月、平成305年(平成331年)7月、平成306年(平成332年)7月、平成307年(平成333年)7月、平成308年(平成334年)7月、平成309年(平成335年)7月、平成310年(平成336年)7月、平成311年(平成337年)7月、平成312年(平成338年)7月、平成313年(平成339年)7月、平成314年(平成340年)7月、平成315年(平成341年)7月、平成316年(平成342年)7月、平成317年(平成343年)7月、平成318年(平成344年)7月、平成319年(平成345年)7月、平成320年(平成346年)7月、平成321年(平成347年)7月、平成322年(平成348年)7月、平成323年(平成349年)7月、平成324年(平成350年)7月、平成325年(平成351年)7月、平成326年(平成352年)7月、平成327年(平成353年)7月、平成328年(平成354年)7月、平成329年(平成355年)7月、平成330年(平成356年)7月、平成331年(平成357年)7月、平成332年(平成358年)7月、平成333年(平成359年)7月、平成334年(平成360年)7月、平成335年(平成361年)7月、平成336年(平成362年)7月、平成337年(平成363年)7月、平成338年(平成364年)7月、平成339年(平成365年)7月、平成340年(平成366年)7月、平成341年(平成367年)7月、平成342年(平成368年)7月、平成343年(平成369年)7月、平成344年(平成370年)7月、平成345年(平成371年)7月、平成346年(平成372年)7月、平成347年(平成373年)7月、平成348年(平成374年)7月、平成349年(平成375年)7月、平成350年(平成376年)7月、平成351年(平成377年)7月、平成352年(平成378年)7月、平成353年(平成379年)7月、平成354年(平成380年)7月、平成355年(平成381年)7月、平成356年(平成382年)7月、平成357年(平成383年)7月、平成358年(平成384年)7月、平成359年(平成385年)7月、平成360年(平成386年)7月、平成361年(平成387年)7月、平成362年(平成388年)7月、平成363年(平成389年)7月、平成364年(平成390年)7月、平成365年(平成391年)7月、平成366年(平成392年)7月、平成367年(平成393年)7月、平成368年(平成394年)7月、平成369年(平成395年)7月、平成370年(平成396年)7月、平成371年(平成397年)7月、平成372年(平成398年)7月、平成373年(平成399年)7月、平成374年(平成400年)7月、平成375年(平成401年)7月、平成376年(平成402年)7月、平成377年(平成403年)7月、平成378年(平成404年)7月、平成379年(平成405年)7月、平成380年(平成406年)7月、平成381年(平成407年)7月、平成382年(平成408年)7月、平成383年(平成409年)7月、平成384年(平成410年)7月、平成385年(平成411年)7月、平成386年(平成412年)7月、平成387年(平成413年)7月、平成388年(平成414年)7月、平成389年(平成415年)7月、平成390年(平成416年)7月、平成391年(平成417年)7月、平成392年(平成418年)7月、平成393年(平成419年)7月、平成394年(平成420年)7月、平成395年(平成421年)7月、平成396年(平成422年)7月、平成397年(平成423年)7月、平成398年(平成424年)7月、平成399年(平成425年)7月、平成400年(平成426年)7月、平成401年(平成427年)7月、平成402年(平成428年)7月、平成403年(平成429年)7月、平成404年(平成430年)7月、平成405年(平成431年)7月、平成406年(平成432年)7月、平成407年(平成433年)7月、平成408年(平成434年)7月、平成409年(平成435年)7月、平成410年(平成436年)7月、平成411年(平成437年)7月、平成412年(平成438年)7月、平成413年(平成439年)7月、平成414年(平成440年)7月、平成415年(平成441年)7月、平成416年(平成442年)7月、平成417年(平成443年)7月、平成418年(平成444年)7月、平成419年(平成445年)7月、平成420年(平成446年)7月、平成421年(平成447年)7月、平成422年(平成448年)7月、平成423年(平成449年)7月、平成424年(平成450年)7月、平成425年(平成451年)7月、平成426年(平成452年)7月、平成427年(平成453年)7月、平成428年(平成454年)7月、平成429年(平成455年)7月、平成430年(平成456年)7月、平成431年(平成457年)7月、平成432年(平成458年)7月、平成433年(平成459年)7月、平成434年(平成460年)7月、平成435年(平成461年)7月、平成436年(平成462年)7月、平成437年(平成463年)7月、平成438年(平成464年)7月、平成439年(平成465年)7月、平成440年(平成466年)7月、平成441年(平成467年)7月、平成442年(平成468年)7月、平成443年(平成469年)7月、平成444年(平成470年)7月、平成445年(平成471年)7月、平成446年(平成472年)7月、平成447年(平成473年)7月、平成448年(平成474年)7月、平成449年(平成475年)7月、平成450年(平成476年)7月、平成451年(平成477年)7月、平成452年(平成478年)7月、平成453年(平成479年)7月、平成454年(平成480年)7月、平成455年(平成481年)7月、平成456年(平成482年)7月、平成457年(平成483年)7月、平成458年(平成484年)7月、平成459年(平成485年)7月、平成460年(平成486年)7月、平成461年(平成487年)7月、平成462年(平成488年)7月、平成463年(平成489年)7月、平成464年(平成490年)7月、平成465年(平成491年)7月、平成466年(平成492年)7月、平成467年(平成493年)7月、平成468年(平成494年)7月、平成469年(平成495年)7月、平成470年(平成496年)7月、平成471年(平成497年)7月、平成472年(平成498年)7月、平成473年(平成499年)7月、平成474年(平成500年)7月、平成475年(平成501年)7月、平成476年(平成502年)7月、平成477年(平成503年)7月、平成478年(平成504年)7月、平成479年(平成505年)7月、平成480年(平成506年)7月、平成481年(平成507年)7月、平成482年(平成508年)7月、平成483年(平成509年)7月、平成484年(平成510年)7月、平成485年(平成511年)7月、平成486年(平成512年)7月、平成487年(平成513年)7月、平成488年(平成514年)7月、平成489年(平成515年)7月、平成490年(平成516年)7月、平成491年(平成517年)7月、平成492年(平成518年)7月、平成493年(平成519年)7月、平成494年(平成520年)7月、平成495年(平成521年)7月、平成496年(平成522年)7月、平成497年(平成523年)7月、平成498年(平成524年)7月、平成499年(平成525年)7月、平成500年(平成526年)7月、平成501年(平成527年)7月、平成502年(平成528年)7月、平成503年(平成529年)7月、平成504年(平成530年)7月、平成505年(平成531年)7月、平成506年(平成532年)7月、平成507年(平成533年)7月、平成508年(平成534年)7月、平成509年(平成535年)7月、平成510年(平成536年)7月、平成511年(平成537年)7月、平成512年(平成538年)7月、平成513年(平成539年)7月、平成514年(平成540年)7月、平成515年(平成541年)7月、平成516年(平成542年)7月、平成517年(平成543年)7月、平成518年(平成544年)7月、平成519年(平成545年)7月、平成520年(平成546年)7月、平成521年(平成547年)7月、平成522年(平成548年)7月、平成523年(平成549年)7月、平成524年(平成550年)7月、平成525年(平成551年)7月、平成526年(平成552年)7月、平成527年(平成553年)7月、平成528年(平成554年)7月、平成529年(平成555年)7月、平成530年(平成556年)7月、平成531年(平成557年)7月、平成532年(平成558年)7月、平成533年(平成559年)7月、平成534年(平成560年)7月、平成535年(平成561年)7月、平成536年(平成562年)7月、平成537年(平成563年)7月、平成538年(平成564年)7月、平成539年(平成565年)7月、平成540年(平成566年)7月、平成541年(平成567年)7月、平成542年(平成568年)7月、平成543年(平成569年)7月、平成544年(平成570年)7月、平成545年(平成571年)7月、平成546年(平成572年)7月、平成547年(平成573年)7月、平成548年(平成574年)7月、平成549年(平成575年)7月、平成550年(平成576年)7月、平成551年(平成577年)7月、平成552年(平成578年)7月、平成553年(平成579年)7月、平成554年(平成580年)7月、平成555年(平成581年)7月、平成556年(平成582年)7月、平成557年(平成583年)7月、平成558年(平成584年)7月、平成559年(平成585年)7月、平成560年(平成586年)7月、平成561年(平成587年)7月、平成562年(平成588年)7月、平成563年(平成589年)7月、平成564年(平成590年)7月、平成565年(平成591年)7月、平成566年(平成592年)7月、平成567年(平成593年)7月、平成568年(平成594年)7月、平成569年(平成595年)7月、平成570年(平成596年)7月、平成571年(平成597年)7月、平成572年(平成598年)7月、平成573年(平成599年)7月、平成574年(平成600年)7月、平成575年(平成601年)7月、平成576年(平成602年)7月、平成577年(平成603年)7月、平成578年(平成604年)7月、平成579年(平成605年)7月、平成580年(平成606年)7月、平成581年(平成607年)7月、平成582年(平成608年)7月、平成583年(平成609年)7月、平成584年(平成610年)7月、平成585年(平成611年)7月、平成586年(平成612年)7月、平成587年(平成613年)7月、平成588年(平成614年)7月、平成589年(平成615年)7月、平成590年(平成616年)7月、平成591年(平成617年)7月、平成592年(平成618年)7月、平成593年(平成619年)7月、平成594年(平成620年)7月、平成595年(平成621年)7月、平成596年(平成622年)7月、平成597年(平成623年)7月、平成598年(平成624年)7月、平成599年(平成625年)7月、平成600年(平成626年)7月、平成601年(平成627年)7月、平成602年(平成628年)7月、平成603年(平成629年)7月、平成604年(平成630年)7月、平成605年(平成631年)7月、平成606年(平成632年)7月、平成607年(平成633年)7月、平成608年(平成634年)7月、平成609年(平成635年)7月、平成610年(平成636年)7月、平成611年(平成637年)7月、平成612年(平成638年)7月、平成613年(平成639年)7月、平成614年(平成640年)7月、平成615年(平成641年)7月、平成616年(平成642年)7月、平成617年(平成643年)7月、平成618年(平成644年)7月、平成619年(平成645年)7月、平成620年(平成646年)7月、平成621年(平成647年)7月、平成622年(平成648年)7月、平成623年(平成649年)7月、平成624年(平成650年)7月、平成625年(平成651年)7月、平成626年(平成652年)7月、平成627年(平成653年)7月、平成628年(平成654年)7月、平成629年(平成655年)7月、平成630年(平成656年)7月、平成631年(平成657年)7月、平成632年(平成658年)7月、平成633年(平成659年)7月、平成634年(平成660年)7月、平成635年(平成661年)7月、平成636年(平成662年)7月

福 祉 部

福祉部長 小田 正人

老後をいかに暮らすには  
・人と会って会話をし、大声で笑う。  
・出かけて行って、仲間と楽しい時間を過ごす。  
・定期的に、外出する機会がある。



これが日常の生活習慣に組み込まれれば、寂たまりや梅雨になり泣き  
各町内会で行われている「ふれあいいきいきサロン」に参加して、無理なく楽しく話して笑って仲間づくりをして下さい。  
各町内会の活動状況をお知らせします。

ふれあいいきいきサロンだより

大芝一丁目

推進委員 正木 浩子

4月お花見、6月健康講座、7月手芸を行いました。手芸では、花形のビーズで手作りストラップを楽しみました。お楽しみしながら簡単な作業ですが、一人で3-4個作り、誰にプレゼントしようかと。昼食のサンドイッチを食しながら、話にも花が咲きました。年内は、9月10月11日とサロンを開催する予定です。



大芝二丁目

推進委員 牧本 治子

毎月の食事で交流が深まり、お互いに雑談が取れる様になりました。9月は、91歳の松本光子さんの素晴らしい手芸作品を見せてもらいました。手芸を勧めてくれると、いまでも元気に活躍できるのだ。サロンの仲間も感動されました。



大芝三丁目

推進委員 今田 紀子

毎月第4木曜日、内地公民館で昼食をとりながら、おしゃべりを楽しんでいます。雑談のこと、食卓、サークル、地域経済と幅広い話で2時間があったという間に過ぎます。



大芝四丁目

推進委員 豊澤 寛寿

地域包括支援センターにお申し込みし、「楽しく動かしやすく白く白く白く」を行いました。ボールや玉を使った体操、椅子を使ったさまざまな体操で参加者全員が楽しく過ごしました。これからは、みんな楽しんでいきいきサロンにしよう、話合っています。



大芝二丁目

推進委員 巖本 義之

4月は竜王公園でお花見、地域包括支援センターにお申し込みし、5月は夏の活性化を図る集いのほか、6月高齢者向けさわやか転倒予防教室(足行)大井で行われました。7月には町内署より登壇して大会へ出て練習をしました。年10回(1月8月休会)広島市の出前講座などを交え行っています。



大宮三丁目

推進委員 小出 隆己

7月内地公民館で阿藤先生(レク担当本舗)を招き、「歌って笑って介護予防」の講座を開催し、パパポルガンの伴奏で踊り、予防体操なども行いました。地域包括支援センターを招いて、熱中症対策や夏、予防の大切さを理解しました。



三福二丁目

推進委員 林 久子

今年度は、2月2日大芝老人集会所で町内会長、副会長にも参加して初めての節分の鬼がらぬのりを行いました。今年も笑顔の「いきいきサロン」の活動を満喫です。3月は天然温泉「おぼへび」でのお芝居観劇の日帰り旅行。5月は町内の食事会で昼食会を行い、おしゃべりを楽しみました。



三福三丁目

推進委員 藤井 康子

7月は三福三丁目集会所で、ハワイアンバンド「ルナ アイランドス」の皆さんに、ハワイアンミュージックと歌謡曲を演奏してもらい、ハワイに行った気分を満喫しました。一緒に歌ったとして楽し一時を過ごしました。その後、「カフェ3丁目」集会所でコーヒーセミナーを行いました。



三福北町

推進委員 小野田 郁子

4月は三福北町集会所で、牛乳「パック」を利用した創作です。ポンドたけのぼしになりながら、おしゃべりしながら手芸を作り、素敵な作品を作りました。暑い「もう一つ」つたよ」に反省が繰り返されました。



橋本町二丁目

推進委員 坂川 武彦

6月は地域包括支援センターに来てもらい、センターの活動に付いて説明を受けました。その後、音階がいち歌を合唱したり、扇のレジャーゲームをして、今日は会長は驚かされたけれど、お芝居も楽しと、ジュースで楽しいと時を過ごしました。



橋本町四丁目

推進委員 久保 祥子

5月17日のサロンでは、折り紙の紫の花を作りました。紫、青、ピンクの濃淡2色の折り紙で花を12個折り、色紙に折り、葉の上にはかたつむりの形の紙製の花びらを作ることができました。普段からいっしょに話すこと、和気臨んで折る方や折る方を教え合い、会費やお茶の雑談も、町がな会話を楽しみました。



新庄町

推進委員 泉 栄田 正義

7月22日新庄集会所でサロンを開催しました。参加者は健康な姿を誇りがゆい、日常生活でのいっしょな出来事をおしゃべりして、カラオケも楽し心と時でした。



自主防災部

自主防災部長 中村 勝

広島市総合防災訓練に参加

8月23日(木)西部多目的広域で行われた広島市防災会議主催の総合防災訓練に参加しました。大芝社協からは、37人が参加しました。



訓練の目的は、大規模災害を想定し、災害発生直後から3日までに実行される応急活動を中心に、自助・共助・公助の役割分担に基づく実践的な訓練です。参加者は、約1,900人でした。

災害に対する備えは、まずは自分の身は自分で守る自助、それから近隣の人・地域の人で助け合う共助。共助の基本は、日常の地域の人の建との絆です。各町内会の自主防災組織を今年度再認識して、災害時の備えをして下さい。

子ども会育成部

会長 渡邊 伸司

大芝学区子ども会合同キャンプ

8月18日土曜日、大芝公園で14団体の学区の子ども会合同キャンプを行いました。総勢280名の参加でしたが、今回は宿泊希望者がなく、日帰りのデイキャンプになりました。



各町自慢のおいしい料理(カレー焼きそば、おでん、流しそめん、バーベキュー、ポップコーンなど)、おなかをいっぱいにして、キャンプファイヤーの大きな炎を囲んで、歌ったりゲームをしたりと盛り上がりました。最後は、一番の目玉「打ち上げ花火」のイベントです。ヒュルヒュル、ドーンと大輪の花が自分の上へ降ってくるようです。連続して打ちあがる花火に、歓声と拍手がわきあがりました。

地域での例行事になるようにしたいと思っています。子どもたちの心に、夏休みの思い出として残ってくれば嬉しく思います。

民生部

民生部長 国保 典昭

今年の夏は非常に暑く、熱中症に数多くの方がかかられました。私たち民生委員もその点に注意して、高齢者の方々に声かけを行い、注意をうながす活動を行っています。また、高齢者の見守り活動と共に、児童に対する虐待防止にも対応して、子供支援・子育て支援の活動に取り組んでいます。いつも、あなたが抱える悩みや困っている事が有りましたら、地域の民生委員と相談して下さい。

7月1日付けた民生委員・児童委員に異動がありましたのでお知らせします。

- 【新任委員】三福三丁目 沖原 忠徳
- 大芝一丁目 新村 晴子(新任児童委員)
- 【遠任委員】三福三丁目 西村 武典
- 大宮一丁目 中川 健美

西区保護司会

第1分科会 会長 石原 克規

「危ない!説法ハーブ」講演会を開催

保護司会では「社会を明るくする運動」毎年7月に行っています。その運動行事として、今年7月「危ない!説法ハーブ」講演会(7月27日、三福公民館で開催しました。今夏夏の説法ハーブの話を

保護司会では「社会を明るくする運動」毎年7月に行っています。その運動行事として、今年7月「危ない!説法ハーブ」講演会(7月27日、三福公民館で開催しました。今夏夏の説法ハーブの話を

保護司会では「社会を明るくする運動」毎年7月に行っています。その運動行事として、今年7月「危ない!説法ハーブ」講演会(7月27日、三福公民館で開催しました。今夏夏の説法ハーブの話を

大芝地区社協総会報告

5月22日(火)18時から大芝集会所において、各町内会三役(会長・副会長・会計) 各町自治体の代表者6名が出席し総会が開催されました。今年度決算が承認され、本年度の事業計画・予算案などが承認されました。今年度も協力しての活動にご協力をお願いします。

平成24年度 大芝地区社協役員			
役 職	氏 名	所属団体等	
会 長	山本 健平	三福三丁目町内会	
副 会 長	大野 結華	三福三丁目町内会	
副 会 長	金 兵	後々木自治会	橋本2丁目町内会長
副 会 長	越前 茂徳	大芝一丁目町内会長	
副 会 長	土井 隆徳	三福三丁目町内会長	
副 会 長	増 本 功	三福三丁目町内会長	
副 会 長	吉屋 隆徳	新庄町町内会長	
副 会 長	中 村 勝	大芝三丁目町内会長	
副 会 長	田原 光敏	橋本2丁目町内会長	
副 会 長	清部 武久	大芝二丁目町内会長	
副 会 長	前田 和也	三福三丁目町内会長	
副 会 長	西原 勇久	大芝二丁目町内会長	
副 会 長	岡村 博博	大芝一丁目町内会長	
副 会 長	小島 凡夫	大芝二丁目町内会長	
副 会 長	野村 文弘	三福三丁目町内会長	
副 会 長	金子 廣光	大芝三丁目町内会長	
副 会 長	渡本 隆徳	橋本2丁目町内会長	
副 会 長	小田 正人	大芝三丁目町内会長	
副 会 長	国保 典昭	大芝三丁目町内会長	
副 会 長	大下 元治	大芝三丁目町内会長	
副 会 長	橋本 政也(辞任)	大芝三丁目町内会長	
副 会 長	渡邊 伸司	大芝学区子ども会育成部長	
副 会 長	大原 哲弘(辞任)	青少年育成部長	
副 会 長	野村 武典	青少年育成部長	
副 会 長	竹野 勇典(辞任)	大芝小中学校PTA会長	
副 会 長	島本 義弘	大芝二丁目町内会長	
副 会 長	三福三丁目町内会長		